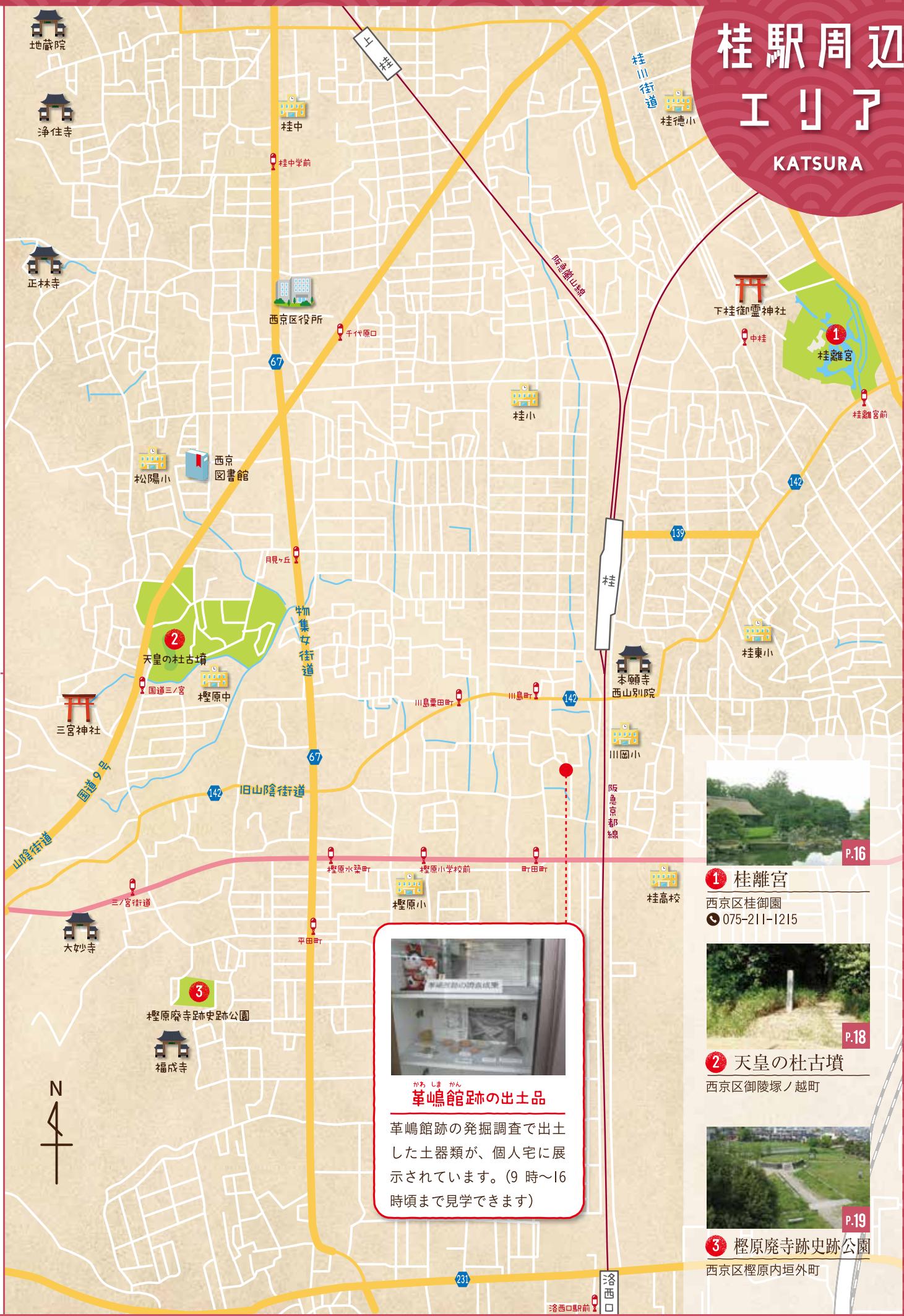


桂駅周辺 エリア

KATSURA

A



1

2



革嶋館跡の出土品

革嶋館跡の発掘調査で出土した土器類が、個人宅に展示されています。(9時~16時頃まで見学できます)

P.16

① 桂離宮

西京区桂御園

075-211-1215



P.18

② 天皇の杜古墳

西京区御陵塚ノ越町



P.19

③ 楊原廢寺跡史跡公園

西京区楊原内垣外町



江戸時代の朝廷文化の粋を
今に伝える庭園と建築群。
貴族がお月見のために創設
したといわれています。
庭園は数ある日本庭園の中
でも傑作とされています。

桂離宮

MAP
A-2 KATSURA RIKYU

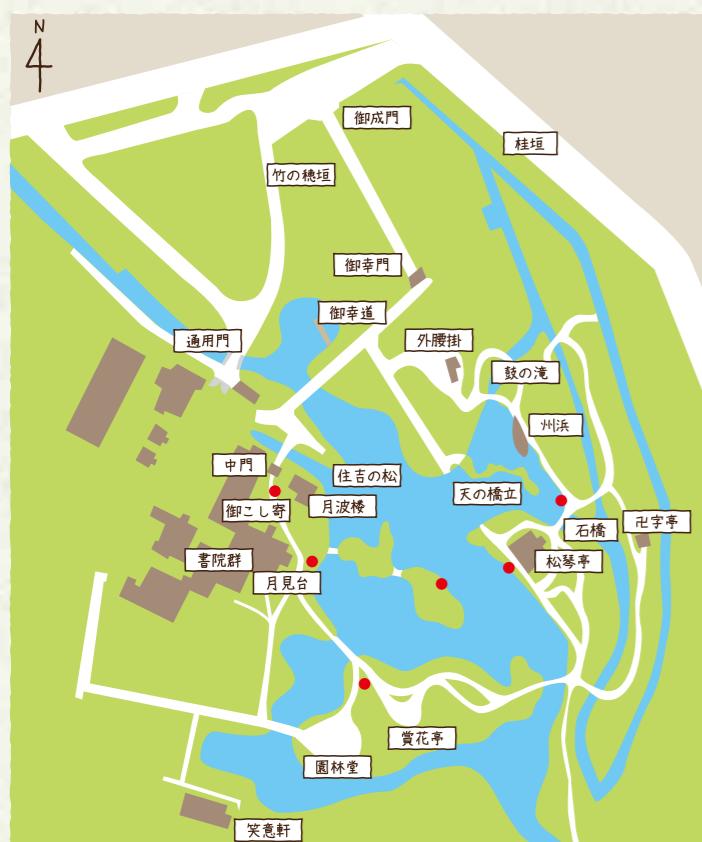
江戸時代の17世紀に、智仁親王が八条宮（京都御苑内今出川通り沿いに跡地が残る。）の別邸として創設しました。古くから月見の名所として有名な桂の地で、月見のための施設であったとともに、池での舟遊びや茶会、酒宴など様々な行事の場として使われたと言われています。園内を回遊して鑑賞する回遊式庭園の形式をとっており、なかでも桂離宮は最古の回遊式庭園とされています。

ACCESS

- 市バス／京阪京都交通バス「桂離宮前」下車 徒歩約8分
 - 阪急「桂駅」下車 徒歩約20分
 - ・ 參觀開始時間（所要時間約1時間）
 - ① 9時
 - ② 10時
 - ③ 11時
 - ④ 13時30分
 - ⑤ 14時30分
 - ⑥ 15時30分



- ・参観の休止日
月曜日（祝日の場合は翌日）
年末年始（12月28日～1月4日）
事前の申込み、又は当日申込み（先着順）が必要
詳しくは宮内庁ホームページにて



こしょいん
古書院

建物の軸線は南東方向に19度ほど振れており、これは1624年(寛永元年)の月の出の方位と一致しています。



流れの手水

池中に数個の飛石を配した「流れの手水」があります。池水に直接手を浸して手水を使ったといいます。



月波樓

秋向きの茶屋とされています。また、離宮内には松
琴亭という冬向きの茶屋もあります。



そとこしあげ
外腰掛

外腰掛は、松琴亭茶室の待合として作られたものです。腰を下ろすと薩摩島津家より献上されたと伝えられる蘇鉄の群植（蘇鉄山）が目の前にあります。





天皇の杜古墳

MAP A-1 TENNO NO MORI KOFUN

天皇の杜古墳は、古墳時代前期（4世紀代）に築造された市内で最大級の数少ない前方後円墳で、当時桂川右岸を支配していた豪族の墳墓と推定されています。

地元では古くから「文徳天皇（平安時代の天皇）の御陵」として語り継がれ、保存状態がよく歴史的、学術的価値が高いことから1922年（大正11年）国の史跡に指定されました。発掘調査では、円筒埴輪や朝顔形埴輪が出土しました。

ACCESS

- 阪急「桂駅」下車 徒歩約20分
- 市バス／京阪京都交通バス「国道三ノ宮」下車すぐ



桜原廃寺跡史跡公園

MAP B-1 KATAGIHARA HAIJIATO SISEKI KOEN

桜原廃寺は7世紀半ば（飛鳥時代後期）に建立され、平安時代前期に廃絶したと言われています。寺名が判明しなかったため地名をとって名付けられています。市営住宅建設にともない1966年（昭和41年）に発見され、その翌年に発掘された寺院跡です。発掘調査では、八角塔、金堂、中門、回廊が確認されており、現在の公園には、その基礎部分が復元されています。特に、八角塔の発見例は国内でも極めて少なく、飛鳥時代の寺院としては唯一の事例であることから、建設史上重要な寺院跡として、史跡に指定されています。

ACCESS

- 市バス「三ノ宮街道」下車 徒歩約3分





宿場町として栄えた 旧山陰街道



※平成30年度
立て替え予定

旧山陰街道

戦国時代の1582年に開山し、明智光秀公からいただいた土地を今も継承しています。また、「京都を彩る建物や庭園」に認定されています。



別名明智川とよばれています。この川は信長の命を受け、1575年丹波平定のおりに、樺原を補給地とし、老の坂から樺原、桂までの道を整備した時に併せて溜池や灌漑用水路が築造されました。



玉村家住宅は、近世山陰道の宿場町として栄えた樺原宿の本陣として、参勤交代の大名等の宿所にあてられていました。伏見宿の本陣が現存しない今日、この住宅は市内で唯一残る本陣遺構であり、また、樺原宿の近世町家として評価されており、「京都を彩る建物や庭園」にも認定されています。



かつて「札の辻」と呼ばれていた樺原交差点付近には、江戸時代に村々に設けられた年貢米の収蔵庫である「郷倉」が残っています。かつてはこの地域にも多くあったと言われる郷倉ですが、現存するものはここ一箇所になっています。また、「京都を彩る建物や庭園」にも認定されています。



京都らしい建築物や屋外広告物を表彰する「京都景観賞（屋外広告物部門）」で「京町家賞」を受賞されています。



昔、郵便局のあつた場所に建物が建てられており、鬼瓦に郵便マークが付けられています。



旧山陰街道はかつて宿場町として栄え、京都市市街地景観整備条例により、歴史的な景観を保全する「西京樺原界隈景観整備地区」に指定されています。この地域では地域の活性化を図るために平成25年度から年に2回「灯籠会」を開催され、東西700m続く旧山陰街道沿いの町家の軒先に灯籠が並べられています。また、樺原公会堂では隣接する歴史的建造物へのプロジェクトマッピングや、雅楽のライブ、「樺原のささき市」など様々な企画が行われています。

